

# 建物被害

---

金沢大学大学院自然科学研究科

宮島 昌克

# 門前町













# 興善寺

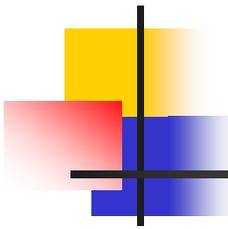




# 輪島市



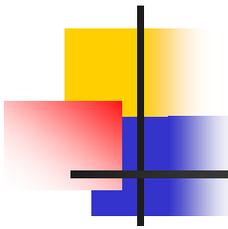




# 建物の特徴

---

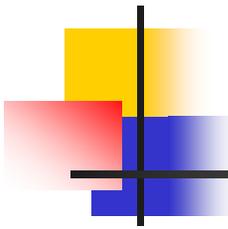
- 古い在来工法の木造住宅が多い
  - ・雪国仕様で柱、梁が太い
  - ・日本海からの季節風対策としてしっかりとした瓦屋根
  - ・冬、晴天が少ないので暗いため、開口部が大きい
  - ・大きな空間を確保するためにふすまで仕切られていて壁が少ない



# 人的被害と建物の特徴との関係

---

- 土塗り壁は一気に倒壊せず、振動エネルギーを吸収。
- 太い柱、梁で倒壊しても空間が残る。



# 犠牲者が少なかった理由

---

- 人口密度が低い地域。
- 発生時刻が就寝時ではなかった。
- 日曜日の朝で、活動がしっかり始まっていない。
- 地域のつながりが強いので、緊急対応（建物内に取り残された人の救出、空き家か否かの判断）ができた。